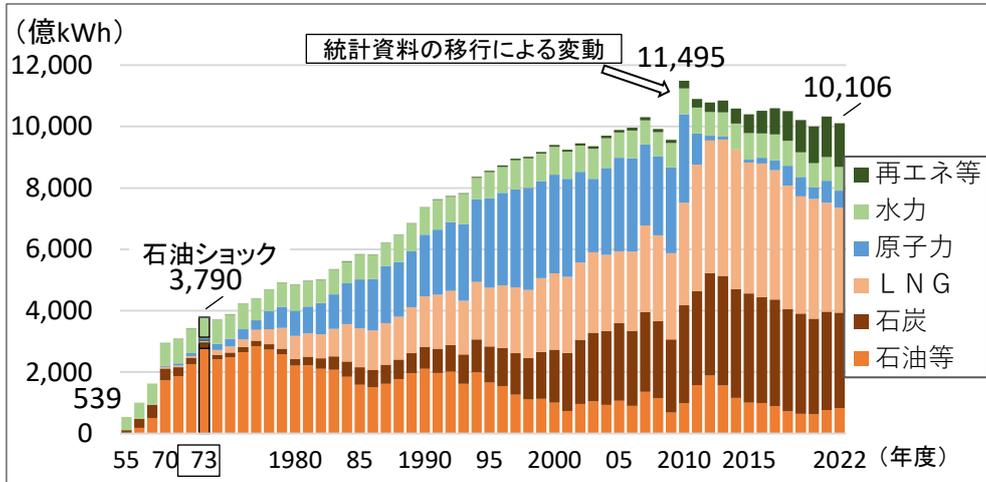


Ⅲ-2-④発電電力量とその割合の推移(1955年～2022年)

全体としては、経済成長と共に発電電力量は増加していましたが、2000年代後半からは減少に転じています(2010年の急伸は統計資料の移行によるもの)。

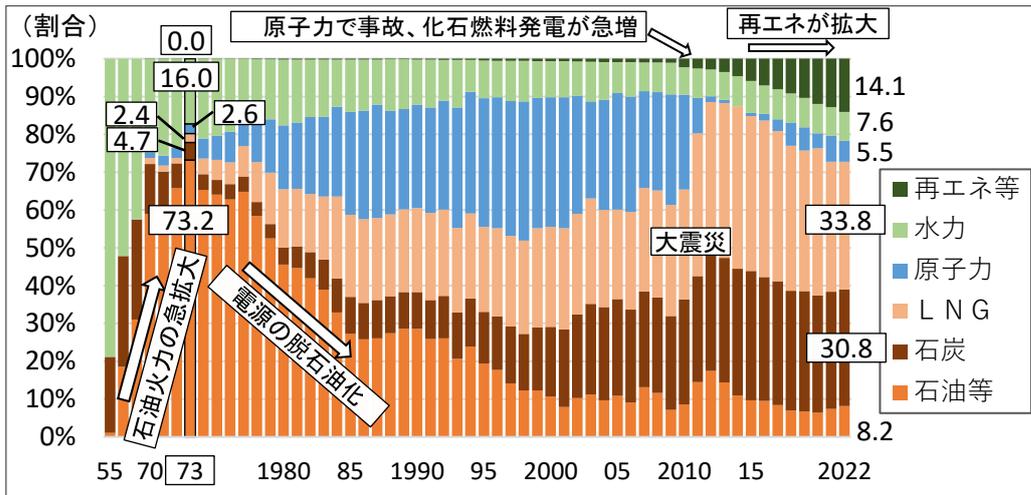
1973年の石油ショック後に脱石油と電源の多様化(原子力、LNG、石炭)が進展しました。2011年の原子力事故後の2012年から「再エネ買取制度」が開始され、再エネが急激に増加しています。



2009まで: 資源エネルギー庁電源開発の概要等
2010以降: 資源エネルギー庁総合エネルギー統計

出典: エネルギー白書2024 第214--1-6

電源別の発電電力量の推移



出典: エネルギー白書2024 第214--1-6

電源別の発電電力量割合の推移